

製品安全データシート

作成: 2022/08/08

1. 化学品及び会社情報

製品名	HISCL β -アミロイド 1-42 キャリブレータ
推奨用途	臨床検査測定用
供給者の会社名称、住所及び電話番号	シスメックス株式会社 〒651-0073 神戸市中央区脇浜海岸通1丁目5番1号
緊急連絡先	シスメックス株式会社 テクノパーク 〒651-2271 神戸市西区高塚台4丁目4番地の4 TEL: (078)991-1911(代表) FAX: (078)991-1917

2. 危険有害性の要約

化学品のGHS分類

物理化学的危険性	区分に該当しない
健康に対する有害性	区分に該当しない
環境に対する有害性	区分に該当しない

GHS ラベル要素

危険有害性を表す絵表示	なし
注意喚起語	なし
危険有害性情報	なし
注意書き	なし
安全対策	なし
応急措置	なし
保管	なし
廃棄	なし
他の危険有害性	情報なし

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別	混合物
危険有害成分	該当なし

4. 応急措置

吸入した場合	空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。気分が悪いときは医師に連絡すること。
皮膚に付着した場合	皮膚に付着した場合:多量の水/適切な薬剤で洗うこと。 皮膚刺激が生じた場合:医師の診察/手当てを受けること。
眼に入った場合	水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。 眼の刺激が続く場合:医師の診察/手当てを受けること。
飲んだ場合	口をすすぐこと。気分が悪いときは医師に連絡すること。
応急措置をする者の保護	特に必要ない。

5. 火災時の措置

適切な消火剤	周辺設備に適した消火剤を使用する。この製品自体は燃焼しない。
使ってはならない消火剤	情報なし
特有の消化方法	関係者以外は安全な場所に退去させる。
消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置	消火作業従事者は全面型陽圧の自給式呼吸保護具を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急措置	関係者以外は近づけない。回収が終わるまで充分な換気を行う。適切な保護具を着用する。
環境に対する注意事項	下水、排水中に流してはならない。
封じ込め及び浄化の方法及び機材	活性の物質(乾燥砂、土など)に吸収させて、容器に回収する。
二次災害の防止策	情報なし

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い	
技術的対策	正しく測定するために添付の文書をお読みください。
安全取扱注意事項	指定された個人用保護具を使用すること。
接触回避	データ無し
衛生対策	眼、皮膚、衣類につけないこと。この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。取扱い後はよく手を洗う。
保管	2~8°Cで保管する。
安全な保管条件	情報なし
安全な容器包装材料	情報なし

8. ばく露防止及び保護措置

管理濃度	情報なし
許容濃度	情報なし
日本産業衛生学会	情報なし
ACGIH	情報なし
設備対策	適切な換気のある場所で取扱う。洗眼設備を設ける。手洗い/洗顔設備を設ける。
保護具	
呼吸用保護具	換気が不十分な場合、呼吸用保護具を着用すること。
手の保護具	保護手袋を着用する。推奨材質：非浸透性もしくは耐化学品ゴム
眼、顔面の保護具	保護眼鏡/顔面保護具を着用する。
皮膚及び身体の保護具	保護衣を着用する。

9. 物理的及び化学的性質

物理的性状

物理状態	ケーキ状固体（構成試薬のいずれも）
色	白色
臭い	無臭
沸点又は初溜点及び沸騰範囲	データなし
可燃性	データなし
爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界	データなし
引火点	データなし
自然発火点	データなし
分解温度	データなし
pH	7.0【溶解時】（構成試薬のいずれも）
動粘性率	データなし
蒸気圧	データなし
密度及び／又は相対密度	データなし
相対ガス密度	データなし
粒子特性	データなし
その他のデータ(放射性、かさ密度、燃焼持続性)	データなし

10. 安定性及び反応性

反応性	情報なし
化学的安定性	通常の取扱いで安定。試薬としての安定性は添付文書をお読みください。
危険有害反応可能性	情報なし
避けるべき条件	情報なし
混触危険物質	情報なし
危険有害な分解生成物	情報なし

11. 有害性情報

急性毒性	データなし
皮膚腐食性／刺激性	データなし
眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性	データなし
呼吸器感作性又は皮膚感作性	データなし
生殖細胞変異原性	データなし
発がん性	データなし
生殖毒性	データなし
特定標的臓器毒性(単回ばく露)	データなし
特定標的臓器毒性(反復ばく露)	データなし
誤えん有害性	データなし

12. 環境影響情報

生態毒性	データなし
残留性・分解性	データなし
生態蓄積性	データなし
土壤中の移動性	データなし
オゾン層への有害性	データなし
他の有害影響	データなし

13. 廃棄上の注意

化学品(残余廃棄物)当該化学品が付着している汚染容器及び包装の安全で、かつ、環境上望ましい廃棄、又はリサイクルに関する情報 内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。 承認された廃棄物集積場で処理する。下水、地中、水中への廃棄を行ってはならない。

14. 輸送上の注意

国際規則

国際航空機輸送協会危険物規則

(ICAO/IATA)

国連番号	該当しない
品名(国連輸送名)	該当しない
国連分類(危険有害性クラス)	該当しない
容器等級	該当しない

国際海上危険物規則

国連番号	非該当
品名(国連輸送名)	非該当
国連分類(危険有害性クラス)	非該当
容器等級	非該当
海洋汚染物質	非該当

国内規制

海上規制情報	非該当
--------	-----

航空規制情報	非該当
陸上規制情報	非該当
輸送の特定の安全対策及び条件	容器、包装に漏れのないことを確認し、転倒、落下、損傷を来さず、横倒しないよう積み込み、荷崩れ防止を確実に行ってください。
15. 適用法令	
適用される法規制	薬機法（体外診断用医薬品）
16. その他の情報	
一般的注意:	ここに記載された情報は、システムズ株式会社の最善の見地に基づくものですが、情報の完全さ、正確さを保証するものではありません。
その他の情報	[注意] 本 SDS は JIS Z7253:2019 に準拠して作成しています。
データの主要な文献参照と出典	情報なし
